

# 安全ですか？ブロック塀や石積みなどの塀



## 通行者のみなさんへ

身近には地震時に倒壊の危険性のある塀がたくさんあります。

特に、高いブロック塀、亀裂や著しく劣化した塀は危険です。

看板、自動販売機など転倒・落下の危険性のある構造物にも気を付けてください。

お子さんの安全のために通学路を一緒にまわって危険な場所を確認したり、ご自宅から避難場所への経路を確認しておくのもよいでしょう。

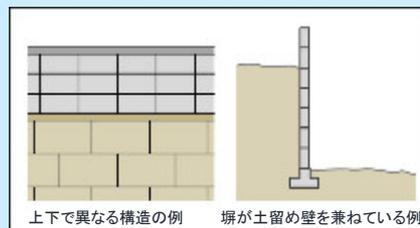
## 所有者のみなさんへ

平成30年6月の大阪府北部を震源とする地震では塀の倒壊により痛ましい事故が発生しました。熊本地震などの地震でも老朽化したブロック塀などの倒壊によって多くの方が犠牲となっています。

塀の倒壊は避難や救助活動の障害にもなり、特に通学路や避難路での安全対策は重要になります。

■塀の安全性の確保は所有者の責任です。  
地震に備え、取り返しのつかない事態を未然に防ぐため  
塀の安全点検を行いましょう！

※右のような場合は、精密な検討や安全対策が必要です。  
この自己点検票では点検できませんので、専門家に直接ご相談ください。



上下で異なる構造の例

塀が土留め壁を兼ねている例



## 安全点検スタート！

### ステップ1 点検する塀はどちらですか？

※写真は倒壊の危険性があるブロック塀と地震時に被害があった石積みです。

#### ブロック塀 (補強コンクリートブロック造)



写真出典：(一財)消防防災科学センター

#### 組積造 (石積みやレンガ積みの塀など)



写真出典：(一財)消防防災科学センター

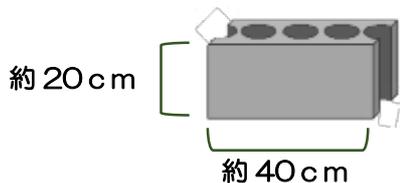
裏面 A 列へ

裏面 B 列へ

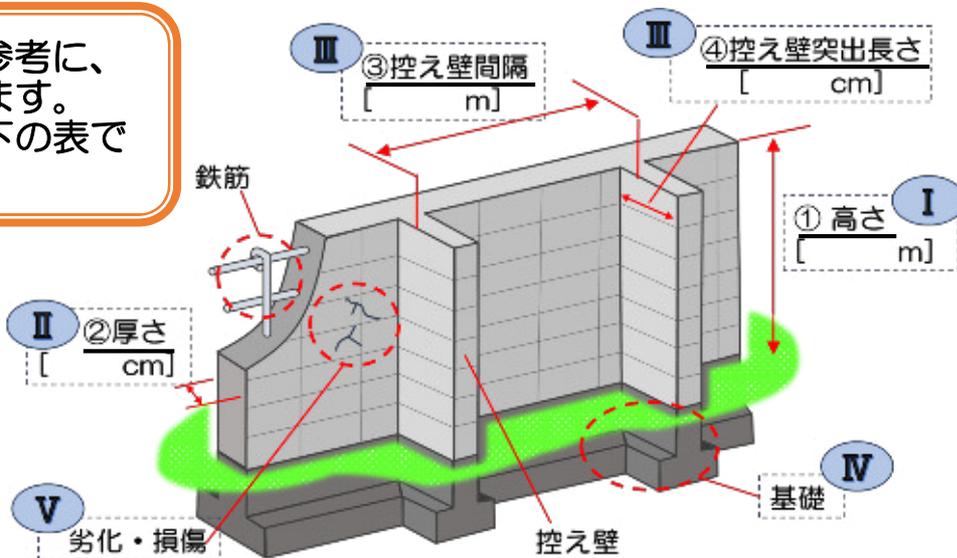


本庄市

ステップ2 右の図を参考に、①～④の寸法を測定します。測定した寸法と外観を下の表で点検します。



【参考】ブロック塀の一般的な寸法  
目安：6段積みで高さ1.2m  
8列で長さ3.2m



A ブロック塀の場合	
↓ 該当項目に <input checked="" type="checkbox"/> してください ↓	
I. 塀の高さ	地面から 2.2m 以下である (①高さ) <input type="checkbox"/>
II. 塀の厚さ	②厚さが 10cm 以上 (①高さが 2m を超える場合は 15cm 以上) である <input type="checkbox"/>
III	III-1. 控え壁不要 ↑ どちらかに該当する場合 <input checked="" type="checkbox"/> ↓ してください III-2. 控え壁必要 <input type="checkbox"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>③控え壁間隔が 3.4m 以下である</li> <li>④控え壁突出長さが次の値☆以上 計算：①高さ(m)×20=(☆ cm)</li> </ul>
IV. 基礎	コンクリートの基礎がある <input type="checkbox"/>
V. 劣化・損傷	傾いたり、一部ひび割れていない <input type="checkbox"/>

B 組積造の塀の場合	
↓ 該当項目に <input checked="" type="checkbox"/> してください ↓	
I. 塀の高さ	地面から 1.2m 以下である (①高さ) <input type="checkbox"/>
II. 塀の厚さ	②厚さが次の値☆以上ある 計算：①高さ(m)×10=(☆ cm) <input type="checkbox"/>
III	<input type="checkbox"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>②厚さが次の値☆以上ある 計算：①高さ(m)×15=(☆ cm)</li> <li>③控え壁間隔が 4.0m 以下である</li> <li>④控え壁突出長さが次の値☆以上 計算：②厚さ(cm)×1.5=(☆ cm)</li> </ul>
IV. 基礎	基礎がある <input type="checkbox"/>
V. 劣化・損傷	傾いたり、一部ひび割れていない <input type="checkbox"/>

### 点検結果

- すべての項目が  である → 今後も劣化・損傷の観察を行いましょう。なお鉄筋等の精密な診断を行う場合は専門家に相談しまししょう。
- ひとつでも  とならない項目がある → 専門家に相談しまししょう！危険性が確認された場合は、通行者へ分かるよう速やかに注意表示をして、補修・撤去等を行いましょう。

まずはブロック塀を造った施工業者に確認してもらうことが第一です。

それでも不明な場合は専門家、または本庄市・埼玉県熊谷建築安全センターにご相談ください。

#### 塀に関する専門的なご相談はこちらへ（専門家）

- ・(公社)日本エクステリア建設業協会 TEL:03-3865-5671
- ・(一社)埼玉県建築士事務所協会 TEL:048-864-9313
- ・(一社)埼玉建築士会 TEL:048-861-8221

#### 塀の安全対策についてのご相談はこちらへ（行政）

- ・本庄市建築開発課建築指導係 TEL: 0495-25-1140
- ・埼玉県熊谷建築安全センター TEL: 048-533-8776